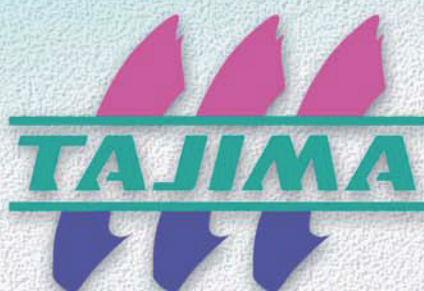


システムマニュアル

TFMX, TWMX-C
TLMX, TCMX



はじめに

本書は、システム関連の操作、設定について説明しております。

本書は、対象機種の違いや研究改良の結果、本機の仕様と詳細において異なる場合があります。ご不明点がございましたら、販売代理店までお問い合わせください。

本書はすぐに参照できるよう、本機の近くで大切に保管してください。

株式会社 **TISM**

安全に関する注意

本機の取り扱いにおける注意事項を以下のように表記しますのでお守りください。



死亡、あるいは重傷 [*1] となる危険性がきわめて高い注意事項




死亡、あるいは重傷 [*1] となる可能性のある注意事項





軽傷 [*2]、あるいは物的損害が生じる可能性のある注意事項

*1 : 感電、けが、骨折などで後遺症をもたらすもの、あるいは治療に入院や長期の通院を要するもの。

*2 : 治療に入院や長期の通院を要さないもの。

 : 禁止事項

 : 守らなければ感電するおそれのある事項

 : 安全のために守っていただきたい事項

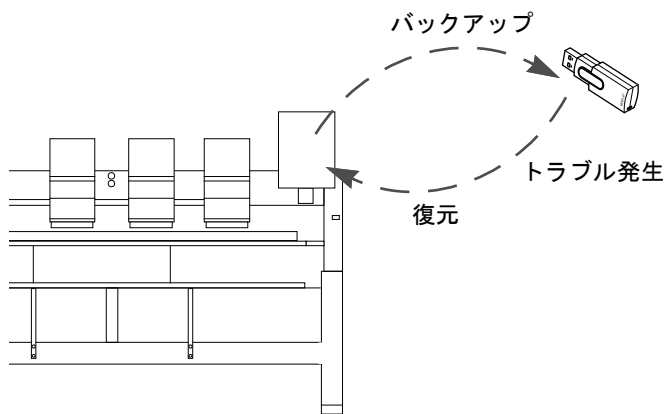
1.	メモリーバックアップ	1
1-1.	メモリーをバックアップする	2
1-2.	システムを復元する、再現する	2
1-3.	復元操作を間違えた場合（メモリー初期化）	4
1-4.	バックアップデータを送付する	4
2.	IP アドレス設定	5
2-1.	DG by Pulse 側のネットワーク接続ライセンスの確認	6
2-2.	パソコン（Windows）側での準備作業	6
2-3.	ネットワーク接続	9
2-4.	ネットワーク接続状況の確認	11
3.	ソフトのダウングレード	13
4.	ソフトインストール（TFMX-IIC TYPE-2）	14
4-1.	ソフトインストール方法	14
5.	ソフトインストール（TLMX）	20
5-1.	ソフトインストール方法	20
6.	ソフトインストール（TCMX）	30
6-1.	TCMX-601	30
6-2.	TCMX- ミックス、600	34

1. メモリーバックアップ

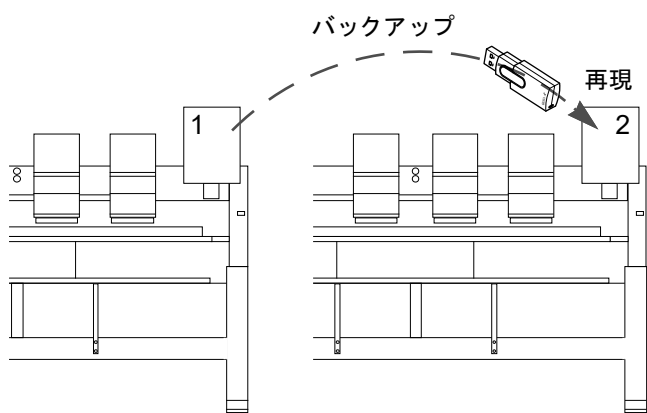
本機の設定状態 [*1] やエラー情報、動作記録などのバックアップデータを USB メモリーに書き込む機能です。この機能の目的は以下のとおりです。

*1: 自動糸切り、粹駆動調整、オプション設定他

- (1) 順調に稼動している本機の正常な状態をバックアップしておけば、万一トラブルが発生した場合、バックアップデータを読み込むことによってシステムを復元することができます。(→ p.2)

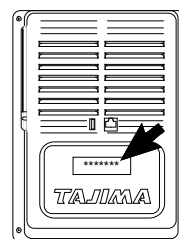


- (2) トラブルが発生した機械（下図 1）のバックアップデータを別の機械（下図 2）で読み込むことによってトラブルの再現性を確認することができます。



[重要]

左図 1 と 2 は同じ機種であること、また操作パネルは同じ型式であることが条件です。型式については、操作パネル背面のシール（矢印）をご確認ください。

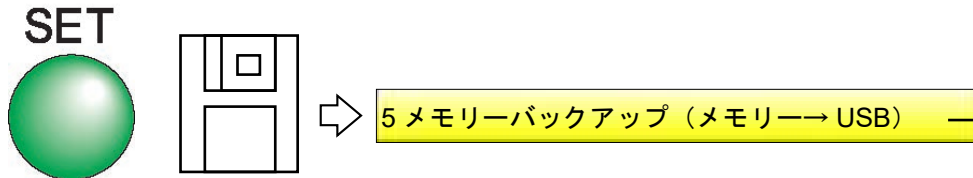


再現されたトラブルは、原因の解析、およびソフトの改修に非常に有効です。販売代理店側で解決できないトラブルが発生した場合は、代理店を通じてバックアップデータを弊社までお送りください(→ p.4)。

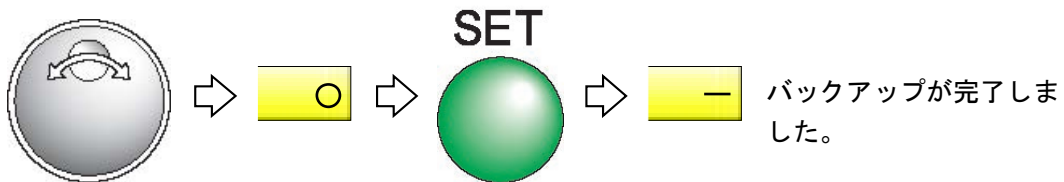
1-1. メモリーをバックアップする

本機の設定状態やシステムソフト、動作記録などを USB メモリーに保存します。

- (1) 空の USB メモリーを USB ポートにセットしてください。
- (2) メイン画面にしてください。
- (3) セットキーを押しながら、フロッピーディスクキーを押してください。



- (4) 「○」を選択してセットキーを押してください。



- (5) USB メモリーを取り出してください。

本機のソフトバージョンは、USB メモリー内、ルートフォルダの [Version.txt] に記載されています。
以上で完了です。

1-2. システムを復元する、再現する

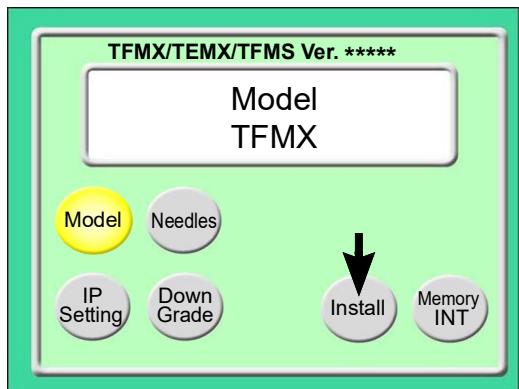
USB メモリーに保存された各種設定やシステムソフト、動作記録などを本機メモリーに読み込みます。

- (1) 電源を OFF してください。
- (2) バックアップデータ（上記「1-1.」で取得したもの）が保存された USB メモリーを USB ポートにセットしてください。

[重要]

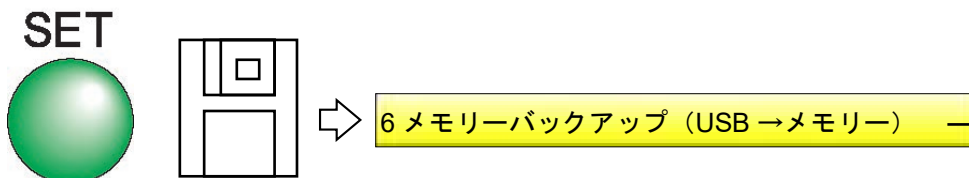
操作パネルは、上記「1-1.」で使用したものと同一機種、同一型式であること。それ以外はできません。

- (3) 電源を ON してください。下の画面が自動で立ち上がります。「Install」(矢印) を選択して、セットキーを押してください。この後、ソフトインストールが始まります。

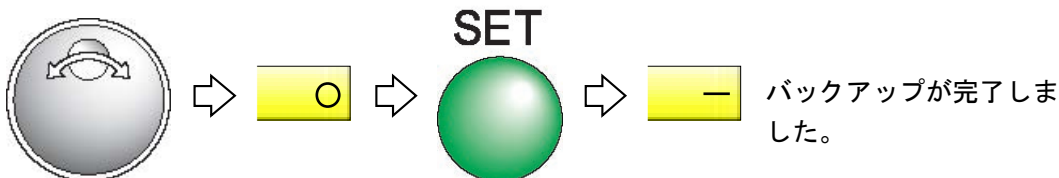


図はTFMXの画面表示例です。

- (4) ソフトインストールが完了したら、USB メモリーを取り出してください。
- (5) 電源を OFF/ON してください。OFF/ON するときは、5 秒以上間隔をあげてください。
- (6) 「3 機種」の画面が表示されます。この後、一連の設定を行ってください。設定内容は、機種によって異なります。下記参照ください。
- TFMX : p.16 ~
 - TLMX : p.22 ~
 - TCMX : p.31 ~
- (7) USB メモリーを USB ポートにセットしてください。
- (8) メイン画面にしてください。
- (9) セットキーを押しながら、フロッピーディスクキーを押してください。



- (10) 「O」を選択してセットキーを押してください。

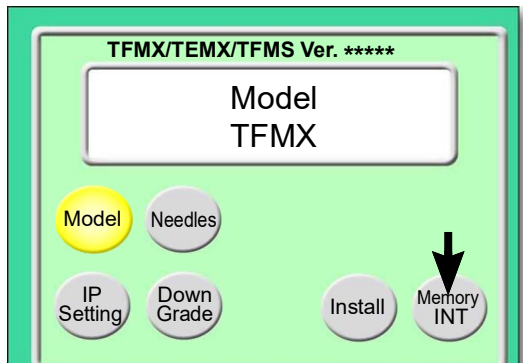


- (11) USB メモリーを取り出してください。
- (12) 電源を OFF/ON してください。OFF/ON するときは、5 秒以上間隔をあげてください。
- 完了後は、元の機械でデータセットされていた柄がデータセットされています。
- 以上で完了です。

1-3. 復元操作を間違えた場合（メモリー初期化）

復元操作を異なる機種、または型式の異なる操作パネル間で行った場合、本機のシステムが起動しなくなります。この場合、以下の手順で本機のシステムを復元してください。

- (1) 電源を OFF してください。
- (2) 最新ソフトが保存された USB メモリーを USB ポートにセットしてください。
- (3) 電源を ON してください。以下の画面が自動で立ち上がります。「Memory INT」（矢印）を選択して、セットキーを押してください。メモリー初期化が実行されます。メモリー初期化を実行すると、以下の状態になります。
 - 本機の設定値が初期値に戻ります。
 - パスワードが「0000」に戻ります。
 - 本機メモリー柄がすべて消去されます。



図はTFMXの画面表示例です。

- (4) 電源を OFF/ON してください。OFF/ON するときは、5 秒以上間隔をあけてください。
- (5) ソフトインストールを行ってください。（→ p.14）
以上で完了です。

1-4. バックアップデータを送付する

バックアップデータを販売代理店を通じて弊社までお送りいただく場合は、Windows の圧縮フォルダ機能（手順は下記参照）、あるいは圧縮解凍ツール（アーカイバ）にてデータを圧縮してまとめたファイルをお送りくださるようお願いします。

以下は、Windows の圧縮フォルダ機能を使った圧縮手順です。

- (1) バックアップデータが保存された USB メモリーを Windows パソコンの USB ポートにセットしてください。
- (2) エクスプローラを起動してください。
- (3) USB メモリー内のファイル、フォルダをすべて選択してマウスを右クリックし、[送る] - [圧縮（zip 形式）フォルダ] を選択してください。
- (4) USB メモリーに保存された圧縮フォルダをパソコンにコピーして保管し、必要に応じて販売代理店を通じて弊社までお送りください。

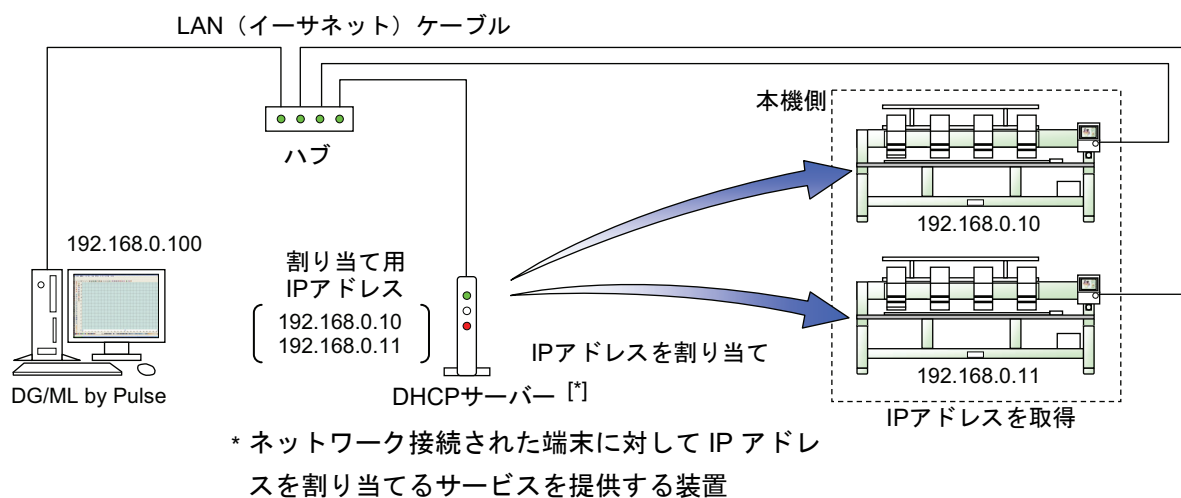
2. IP アドレス設定

本機には、本機側の IP アドレス（ネットワーク接続機器を特定する住所に相当）を設定する機能が搭載されています。この機能によって、使用状況に適した DG by Pulse（ホストパソコン）とのネットワーク接続環境を得ることができます。

本機と DG by Pulse を接続される場合は、販売代理店にご相談のうえ、本章を参照して作業してください。設定方法は以下の 2 種類があります。本機側に割り当てる IP アドレスは、販売代理店にご相談のうえ、ネットワーク環境に適したものを選択してください。

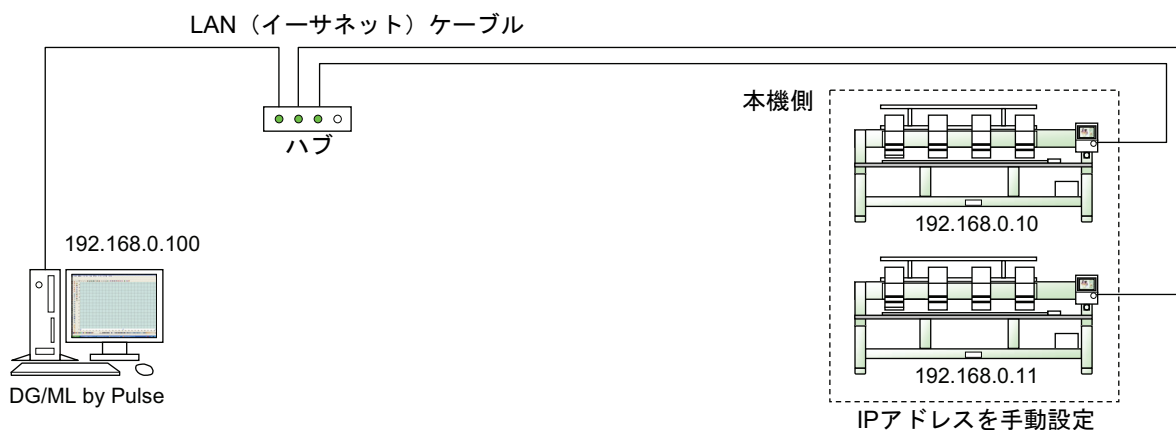
• DHCP サーバーから IP アドレスを取得する方法（デフォルト設定）

この方法は弊社の推奨設定です。IP アドレスに関する設定を刺繍機側で手動で行う必要がなく、容易にネットワーク接続が行えます。



• 本機側で IP アドレスを手動設定する場合

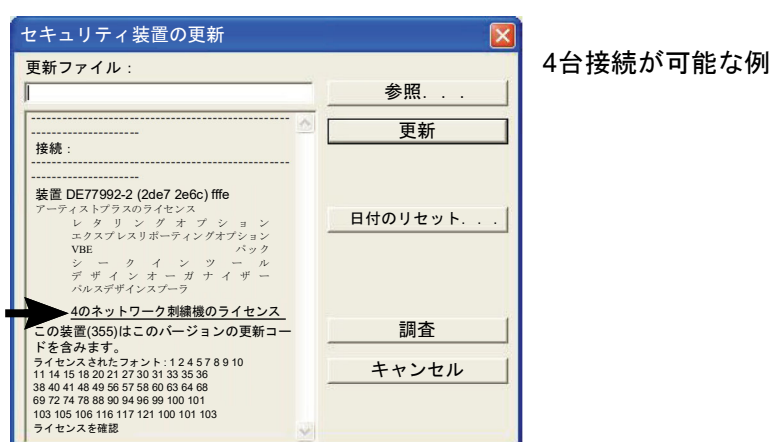
この方法は、DHCP サーバーを使わず固定 IP アドレスでネットワーク接続する場合に有効です。



2-1. DG by Pulse 側のネットワーク接続ライセンスの確認

イーサネットケーブルを使って本機と DG by Pulse をネットワーク接続するには、接続台数分のネットワーク接続ライセンスが DG by Pulse 側に要求されます。ネットワーク接続ライセンスがない、あるいは不足している場合は、ライセンスを別途購入して DG by Pulse のセキュリティ装置を更新する必要があります。以下の手順に従ってネットワーク接続ライセンスの有無を確認してください。

- (1) DG by Pulse を起動し、画面上側のメニューバーから [ツール] - [セキュリティ装置の更新] を選択してください（下の画面が表示されます）。
- (2) ネットワーク接続ライセンスの有無と接続可能台数（下図矢印部分）が表示されていることを確認してください。



引き続き、次の「2-2.」にお進みください。

2-2. パソコン（Windows）側での準備作業

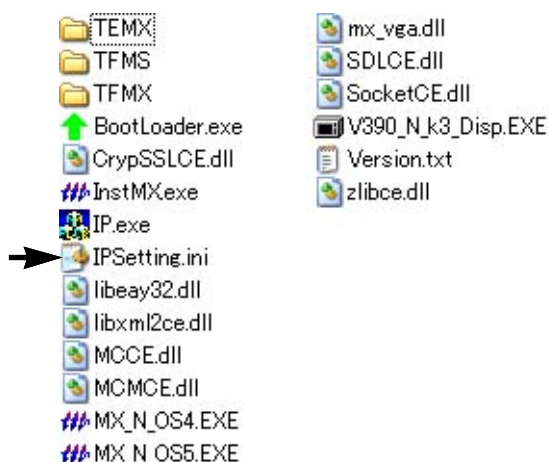
- (1) ソフトが保存されている USB メモリーをパソコンの USB ポートにセットしてください。

ソフトは下表に記載されているバージョン以降のみ有効です。

機種	バージョン
TFMX	V3.50 ~
TFMX-C（単頭機）	
TWMX-C	V5.20 ~
TCMX	V3.60/V3.60X ~
TLMX	V2.20/V2.20X ~

- (2) Windows タスクバーの [スタート] ボタンを押して [すべてのプログラム] - [アクセサリ] を選択し、[メモ帳] を開いてください。
- (3) メモ帳のメニューバーから [ファイル] - [開く] を選択してください。

- (4) ダイアログ内の [ファイルの種類] を [すべてのファイル] にし、ソフトの保存先から [IP Setting.ini] (下図矢印) を開いてください。



- (5) ファイル内に定義されている設定値を編集してください。

これらの値は、販売代理店とご相談のうえ、ネットワーク環境に適した値を入力してください。

[IP Setting]			
DHCP=	1	下表 1	
IP Address=	192.168.0.10	下表 1	
Subnet Mask=	255.255.255.0	下表 1	
Gateway=	192.168.0.1	下表 1	
[DNS Server]			
IP Address=	192.168.0.1	下表 2	} TCMX、TLMXは未対応
IP Address2=	192.168.0.1	下表 2	
[Design Spooler]			
FIX=	0	下表 3	
IP Address=	192.168.0.100	下表 3	
DC Address=	192.168.0.100	下表 3	} TCMX、TLMXは未対応
DC Type=	1	下表 3	
DC Frequency=	1	下表 3	
[Design Source]			
FIX=	0	下表 4	
IP Address=	192.168.0.11	下表 4	

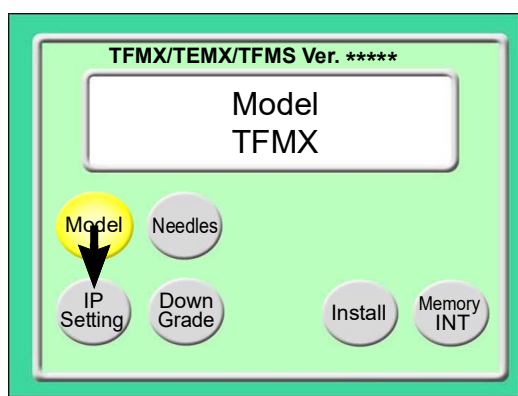
No.	項目	設定値	備考
1	DHCP	0 : DHCP サーバーを使わず、本機側で IP アドレスを手動設定する。 1 : DHCP サーバーから割り当てられた IP アドレスを取得する。	
	IP Address	本機側に設定する IP アドレスを入力する。	「DHCP」の設定値が「0」のときのみ有効
	Subnet Mask	IP アドレスからネットワーク ID を算出するときに使用する値	
	Gateway	別グループのネットワークやインターネットに接続するとき、出入り口となる装置の IP アドレス	

2	IP Address	初期値は空欄	「デザインプーラ」、「データコレクタ」のアドレス指定に「ドメイン名」を使用するときに入力する。
	IP Address2	初期値は空欄 「IP Address」で接続できなかったときに使用する。	
3	FIX	0 : ホスト PC 側の IP アドレスを自動検索する。 (初期値) 1 : ホスト PC 側の IP アドレスを固定する。 2 : ホスト PC 側の IP アドレスをデザイン用の「デザインプーラ」と情報用の「データコレクタ」として個別に扱う。	TCMX、TLMX は「2」を選択できません。
	IP Address	「デザインプーラ」(デザイン配信用 PC) の「IP アドレス」または「ドメイン名」を入力する。	「FIX」の設定値が「1」または「2」のときに有効
	DC Address	「データコレクタ」(本機からの情報収集用 PC) の「IP アドレス」または「ドメイン名」を入力する。	「FIX」の設定値が「2」のときのみ有効
	DC Type	「データコレクタ」への情報送信方法 0 : 本機から一切の情報送信なし 1 : 定期的に情報を送信 (初期値) 2 : 起動/停止時のみ情報を送信	「FIX」の設定値が「1」のときは、初期値が適用される
	DC Frequency	「データコレクタ」への情報送信頻度 (時間間隔) 設定は 1 秒単位で可能 1 : 1 秒おきに送信 (初期値)	
4	FIX	サイドキック端末 IP アドレス設定 0 : サイドキック端末からの応答待ち受け (初期値) 1 : サイドキック端末の IP アドレスを固定する。	「1」は無視する。
	IP Address	サイドキック端末の IP アドレスを入力する。	「FIX」の設定値が「1」のときに入力アドレス値は無視する

- (6) [メモ帳] のメニューバーから [ファイル] - [保存] を選択し、ファイルを上書き保存してください（これでネットワークの接続設定が USB メモリーに保存されました）。
引き続き、次の「2-3.」にお進みください。

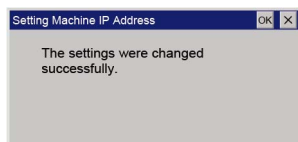
2-3. ネットワーク接続

- (1) 電源を OFF してください。
 (2) 2-2. の (6) で準備した USB メモリーを USB ポートにセットしてください。
 (3) 電源を ON してください。下の画面が自動で立ち上がります。「IP Setting」（矢印）を選択して、セットキーを押してください。

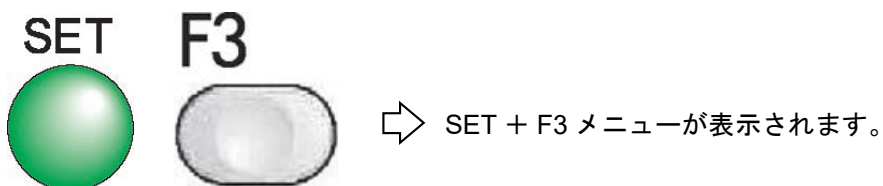


図はTFMXの画面表示例です。

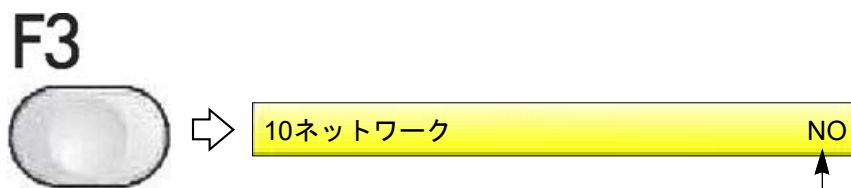
- (4) 以下のメッセージが表示されたら次の (5) にお進みください。



- (5) USB メモリーを取り出してください。
 (6) 電源を OFF/ON してください。OFF/ON するときは、5 秒以上間隔をあけてください。
 (7) LAN ケーブルを本機の LAN ポートに接続後、ホストパソコン（DG by Pulse）の [Design Spooler] を起動してください。ホストパソコン側のファイアウォール機能は [無効] に設定してください。
 (8) 操作パネルの画面をメイン画面にしてください。
 (9) セットキーを押しながら、F3 キーを押してください。



(10) F3 キーを押してください。



TFMX、TWMX-C
NO : 使用しない

Normal :

DG by Pulse、または Autograph とネットワーク
接続する。

Sidekick :

サイドキックと直接ネットワーク接続する。
サイドキックとは、パルスマイクロ社製のネット
ワークアプリケーションソフトです。以下の機能
があります。

- 無線 LAN で柄を本機に出力できます。
- タブレット端末上で動作します。
- モノグラム、柄表示、柄スタンバイ操作がで
きます。

Auto-Load :

DG by Pulse の出力待ちの順に柄を入力する。

TLMX、TCMX

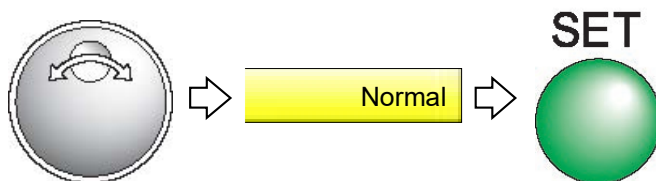
NO : 使用しない

YES :

DG by Pulse、または Autograph とネットワー
ク接続する。

(11) Normal を選択してください。

以下は、DG by Pulse、または Autograph とネットワーク接続する例です。



以上で完了です。

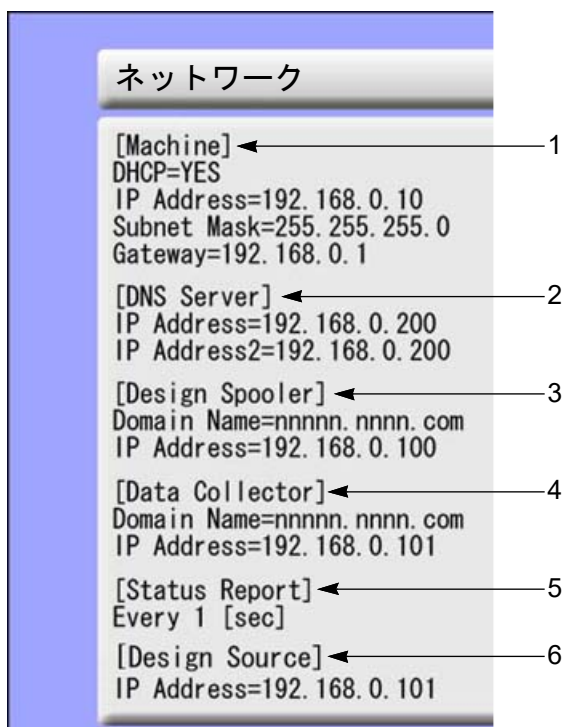
2-4. ネットワーク接続状況の確認

以下の操作で「IP setting.ini」の設定内容を表示させることができます。TCMX、TLMX は未対応です。

- (1) メイン画面にしてください。
- (2) i キーを 4 回押してください。



(3) 「IP setting.ini」 の設定内容が表示されます。



1 :本機のアドレス情報

2 :DNS サーバのアドレス

未使用、または DNS サーバーが見つからないときは、空欄となる。

IP Address と IP Address2 が同じ値のとき、IP Address2 の値は表示しない。

3 :デザインプーラ（デザイン配信用 PC）のアドレス

ドメイン名が未使用のときは、空欄となる。

4 :データコレクタ（情報収集用 PC）のアドレス

データコレクタを使用するときのみ表示させる。

ドメイン名が未使用のときは、空欄となる。

5 :本機情報の出力設定

Every 1 [sec] : 1 秒ごとに送信（秒数は設定によって異なる）

NO : 送信しない。

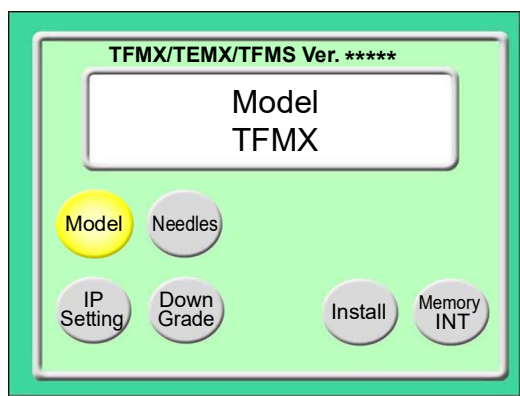
Start/Stop : 起動／停止時のみ送信

6 :サイドキック端末のアドレス情報

3. ソフトのダウングレード

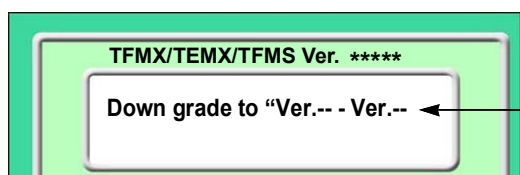
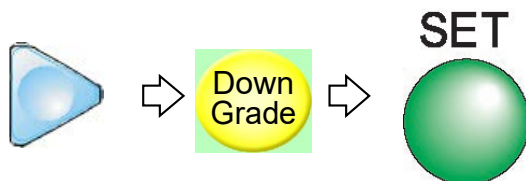
ソフトのバージョンアップ等によって、万トラブルが生じた場合、ソフトを旧バージョンに戻すことで本機を使用できるようにするための機能です。以下の手順でソフトを旧バージョンに戻してください。

- (1) 電源を OFF してください。
- (2) ソフトが保存されている USB メモリーを USB ポートにセットしてください。
- (3) 電源を ON してください。以下の画面が自動で立ち上がります。



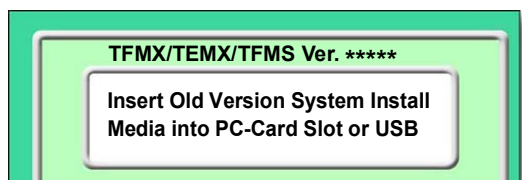
図はTFMXの画面表示例です。

- (4) 「Down Grade」を選択し、セットキーを押してください。



表記バージョン No. へのみダウングレード可能です。

以下のメッセージが表示されたら次の操作にお進みください。



- (5) 電源を OFF してください。
- (6) 指定の旧ソフトが保存されている USB メモリーを USB ポートにセットしてください。
旧ソフトの入手方法については、販売代理店にお問い合わせください。
- (7) 電源を ON したのち、ソフトインストールを行ってください。(→ p.14)
以上で完了です。

4. ソフトインストール (TFMX-IIC TYPE-2)

本機は、出荷段階での最新ソフトがインストールされていますが、その後のソフト改良に伴い、バージョンアップが必要なときは、以下の手順に従ってソフトをインストールしてください。ソフトインストール後、本機は以下の状態になります。

- パスワードが「0000」に戻ります。

最新ソフトの内容、および入手方法については販売代理店にお問い合わせください。

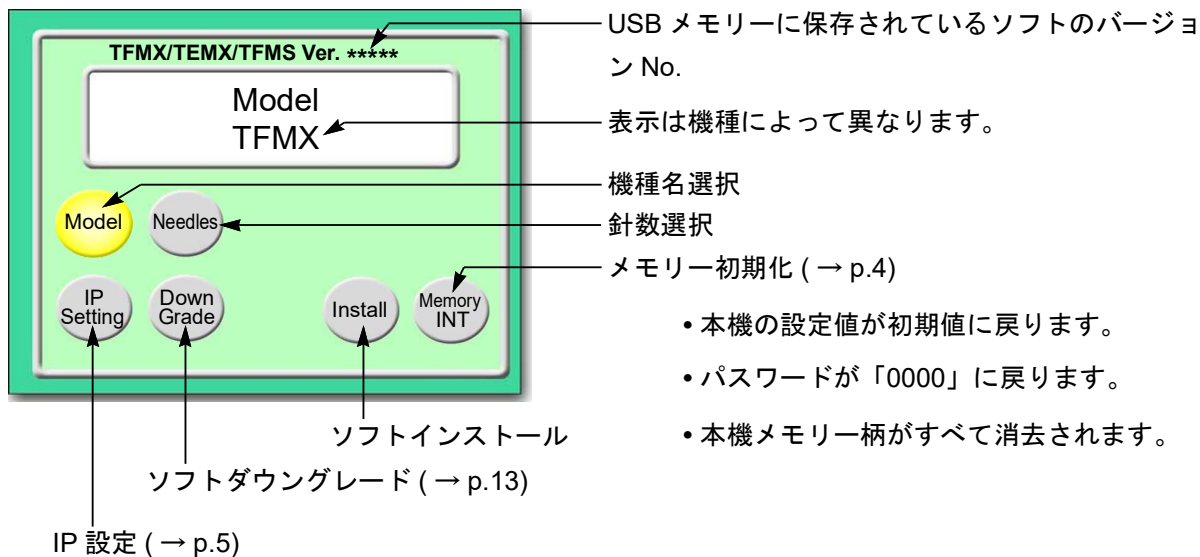
ソフトは2種類（単頭機用と2頭機以上用）ありますので、間違えないでください。

! 注意

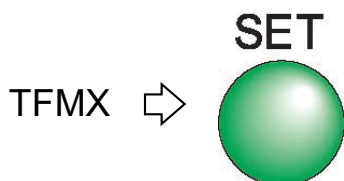
! ソフトインストールをする前に、すべての本機メモリー柄のバックアップを行ってください。予期せぬ要因によって柄が破損する可能性があります。

4-1. ソフトインストール方法

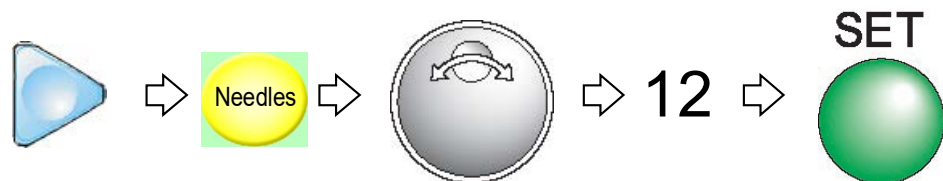
- (1) 電源を OFF してください。
- (2) ソフトが保存されている USB メモリーを USB ポートにセットしてください。
- (3) 電源を ON してください。以下の画面が自動で立ち上がります。



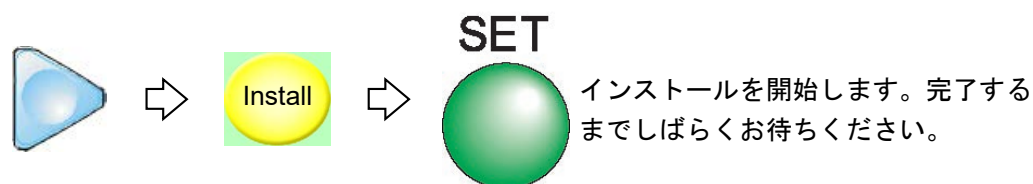
- (4) 機種名を確認してください。



(5) 本機の針数 (12 針の例) を選択してください。



(6) インストールを実行する



以下のメッセージが表示されたら完了です。

Finish

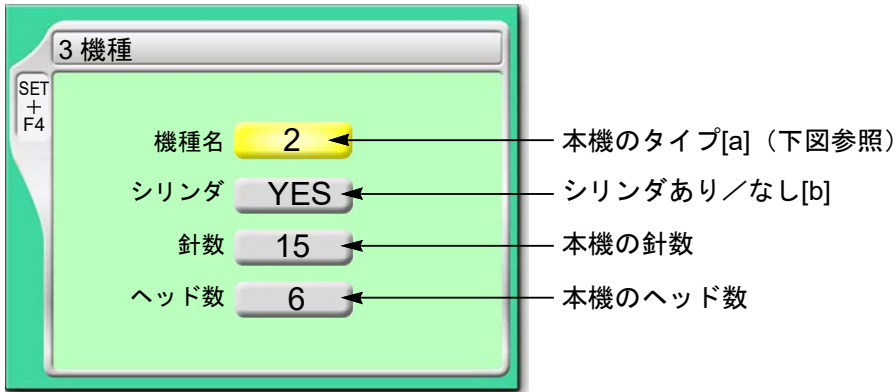
(7) USB メモリーを取り外してください。

(8) 電源を OFF/ON してください。OFF/ON するときは、5 秒以上間隔をあけてください。

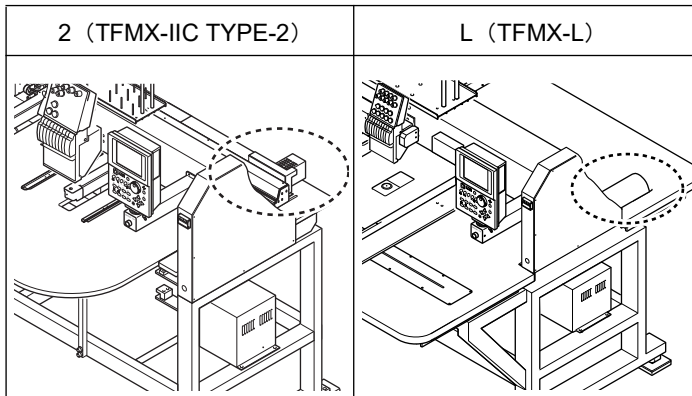
引き続き「機種」にお進みください。

4-1-1. 機種

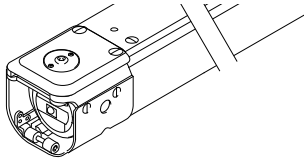
(1) 自動で以下の画面が立ち上がります。



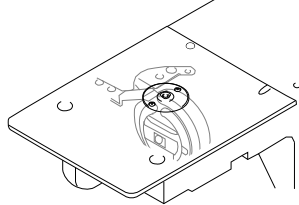
[a] X軸駆動部が異なります (点線部)。



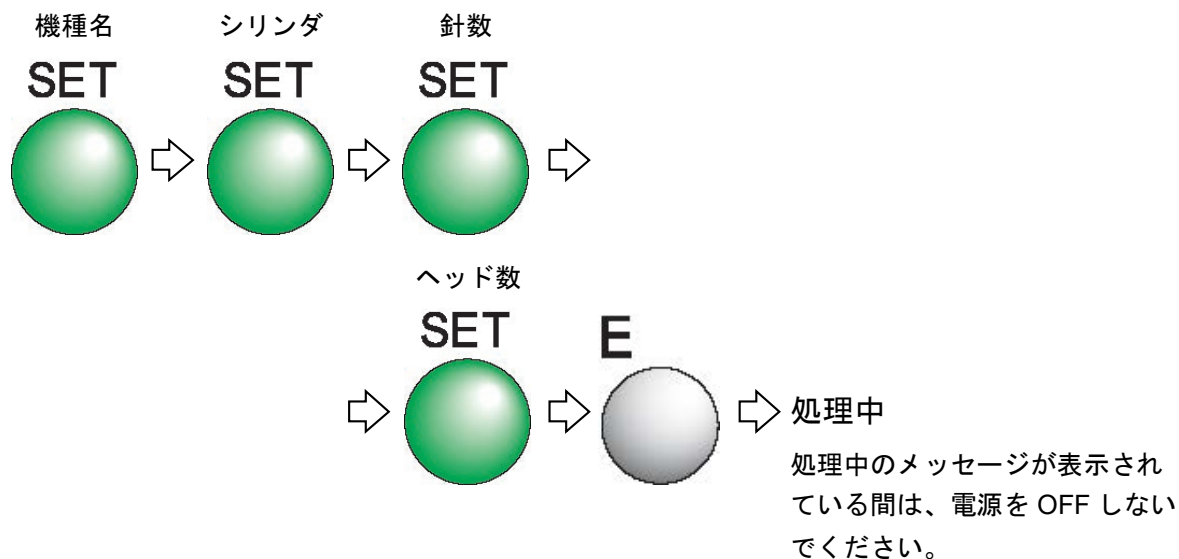
[b] YES : シリンダ機



NO : 平ベッド機



- (2) 機種名、シリンダ、針数、ヘッド数を確認後、セットキーを押し、最後にEキーを押してください。変更がなくても以下の操作を行ってください。



引き続き「機械番号」にお進みください。

4-1-2. 機械番号

- (1) 自動で以下の画面が立ち上がります。

4 機械番号

SET + F4

機械番号 * ← ATH/C/U/S

番号 ****

機械型式 **** ← 2-5D-3-1A

機械番号
左図の値は一例です。実際には、本機に登録されている機械番号が表示されます。

機械型式
左図の値は一例です。実際には、本機に登録されている機械型式が表示されます。ただし、仕様によっては表示されない場合があります。

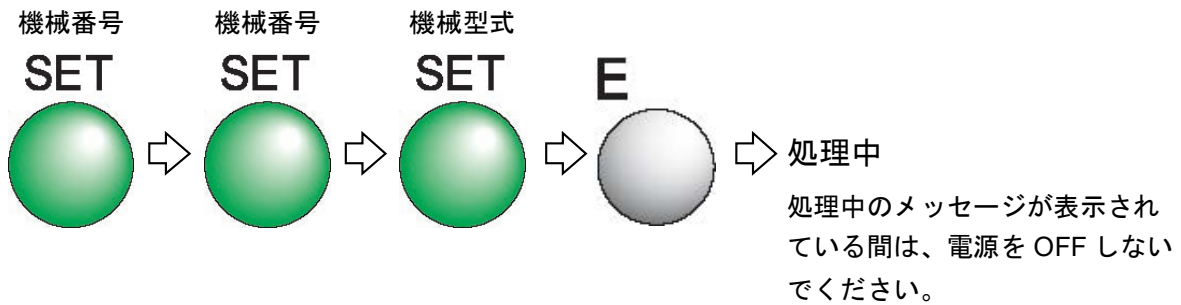
[重要]

通常のソフトインストールでは、登録されている機械番号と機械型式が表示されますので確認のみで結構です。ただし、操作パネルを交換したあとなど、デフォルト値が表示されますので下表を参照のうえ、本機の仕様に応じて機械型式を選択してください。間違えると不具合が生じます。

仕様	機械型式	コントローラ	ソフトバージョン
EN、標準 ^[*1] (モータ式 ATH)	2-5D	X21	Ver. 8.00 以降
UL (モータ式 ATH)	3-1A	X21	Ver. 8.00 以降

*1: UL、CSA、EN 以外の仕様。日本を含むアジア諸国他

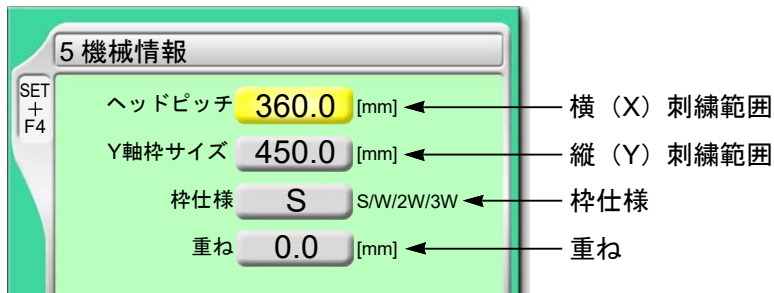
- (2) 機械番号、機械型式を確認後、セットキーを押し、最後にEキーを押してください。変更がなくても以下の操作を行ってください。



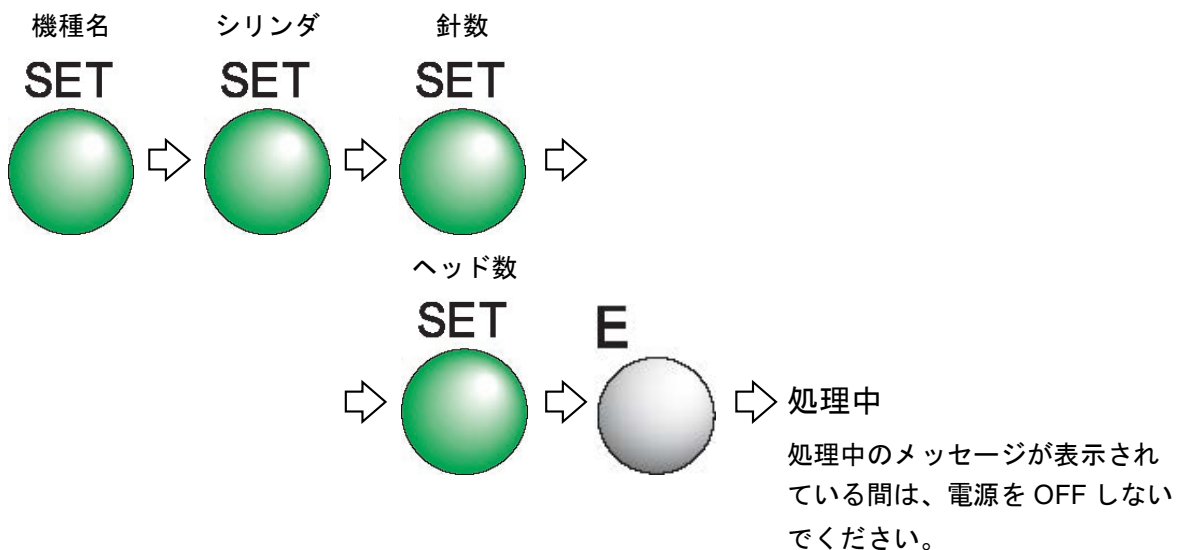
引き続き「機械情報」にお進みください。

4-1-3. 機械情報

- (1) 自動で以下の画面が立ち上がります。



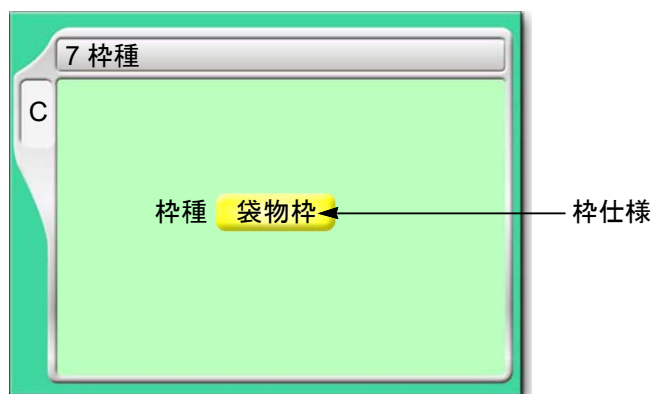
- (2) ヘッドピッチ、Y軸枠サイズ、枠仕様、重ねを確認後、セットキーを押し、最後にEキーを押してください。変更がなくても以下の操作を行ってください。



引き続き「枠種」にお進みください。

4-1-4. 枠種

(1) 自動で以下の画面が立ち上がります。

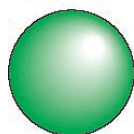


(2) 枠種を確認後、セットキーを押してください。

枠種は変更がなくても以下の操作を行ってください。

枠種

SET



⇒ 処理中

処理中のメッセージが表示されている間は、電源を OFF しないでください。

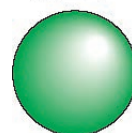


枠原点記憶を行います

“YES” >> SET



SET



枠が動きます。

5. ソフトインストール (TLMX)

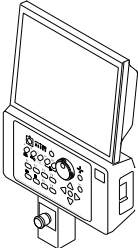
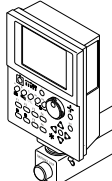
本機は、出荷段階での最新ソフトがインストールされていますが、その後のソフト改良に伴い、バージョンアップが必要なときは、以下の手順に従ってソフトをインストールしてください。ソフトインストール後、本機は以下の状態になります。

- パスワードが「0000」に戻ります。


最新ソフトの内容、および入手方法については販売代理店にお問い合わせください。

ソフトは2種類（17インチ仕様と6.5インチ仕様）ありますので、間違えないでください。

17インチ仕様の場合、バージョンNo.の表記は、末尾にXが付記されます。

17インチ仕様 Ver *.*.*X	6.5インチ仕様 Ver *.*.*
	

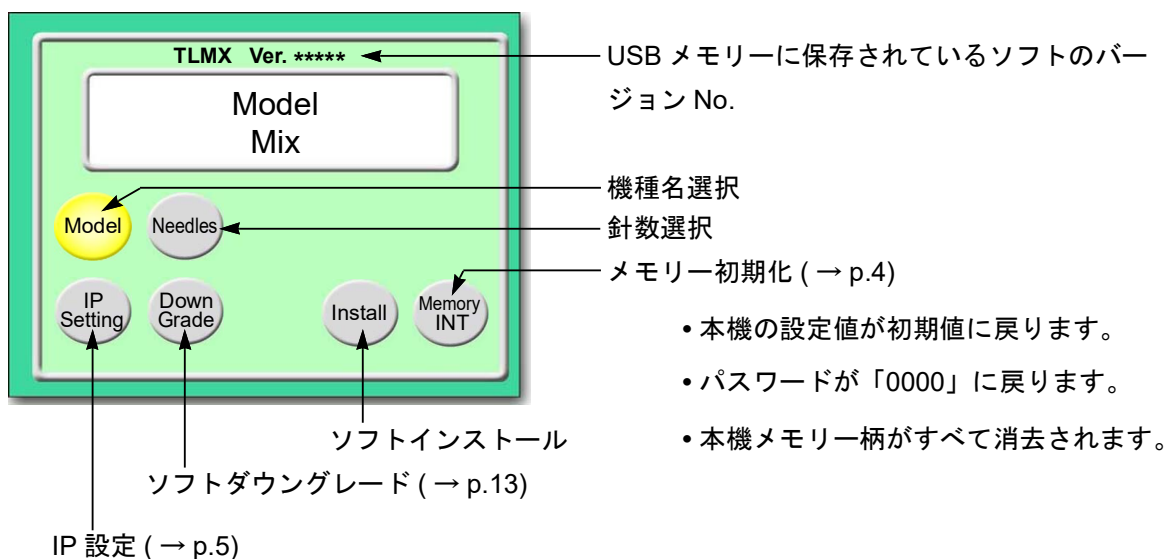
注 意

-  ソフトインストールをする前に、すべての本機メモリー柄のバックアップを行ってください。予期せぬ要因によって柄が破損する可能性があります。

5-1. ソフトインストール方法

- (1) 電源を OFF してください。
- (2) ソフトが保存されている USB メモリーを USB ポートにセットしてください。

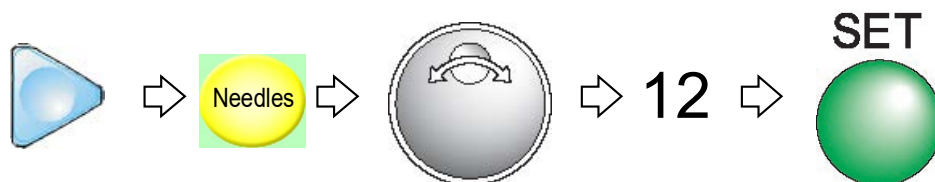
(3) 電源を ON してください。以下の画面が自動で立ち上がります。



(4) 機種名を選択してください。
 以下は、TLMX- ミックスの例です。



(5) 本機の針数を選択してください。
 以下は、12 針の例です。



(6) インストールを実行する



以下のメッセージが表示されたら完了です。

Finish

(7) USB メモリーを取り外してください。

(8) 電源を OFF/ON してください。OFF/ON するときは、5 秒以上間隔をあけてください。

引き続き、「機種」にお進みください。

5-1-1. 機種

(1) 自動で以下の画面が立ち上がります。「3 機種」を選択し、セットキーを押してください。



TLMX-ミックス、トリプルミックスの場合

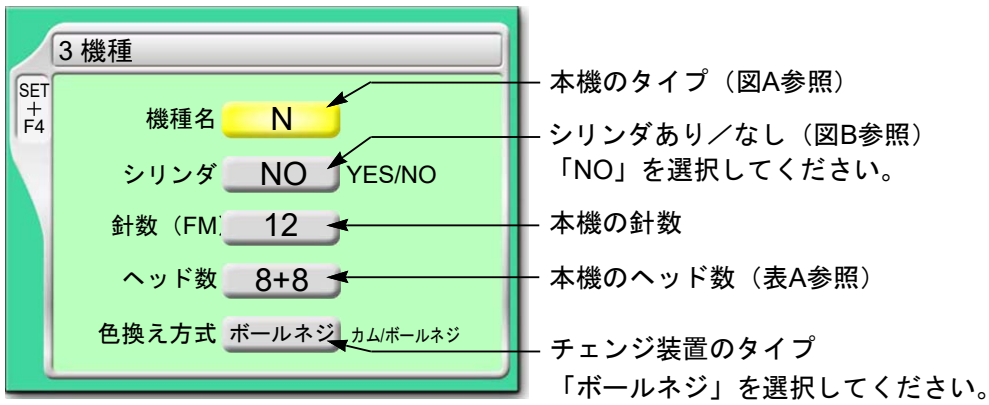


図 A

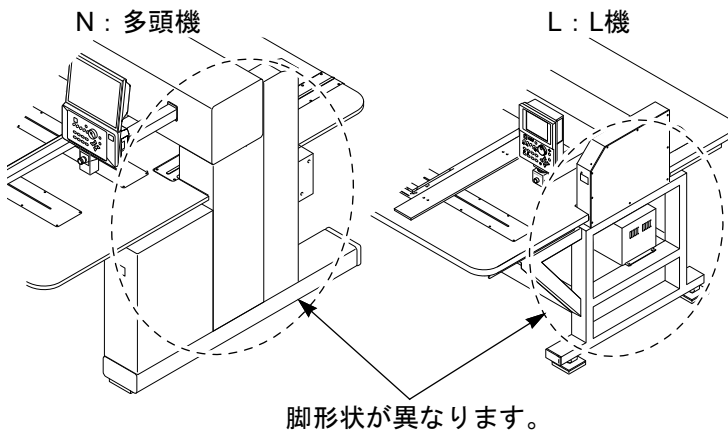


図 B

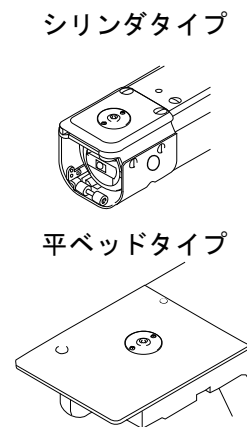
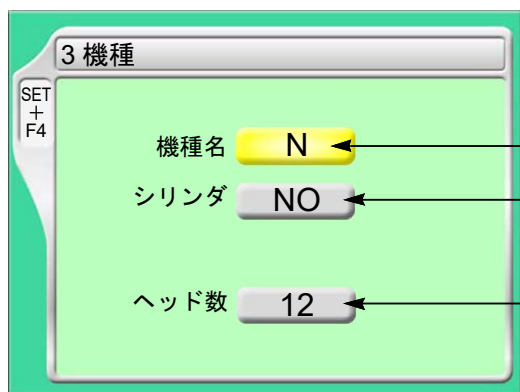


表 A

ミックス	トリプルミックス	100	T00
LMヘッド ↓ 8+8 ↑ FMヘッド	LMヘッド ↓ ↓ 8+8+8 ↑ FMヘッド	LMヘッド ↓ 8	LMヘッド ↓ ↓ 8+8

TLMX-100、T00の場合



詳細については、p.22 をご参照ください。

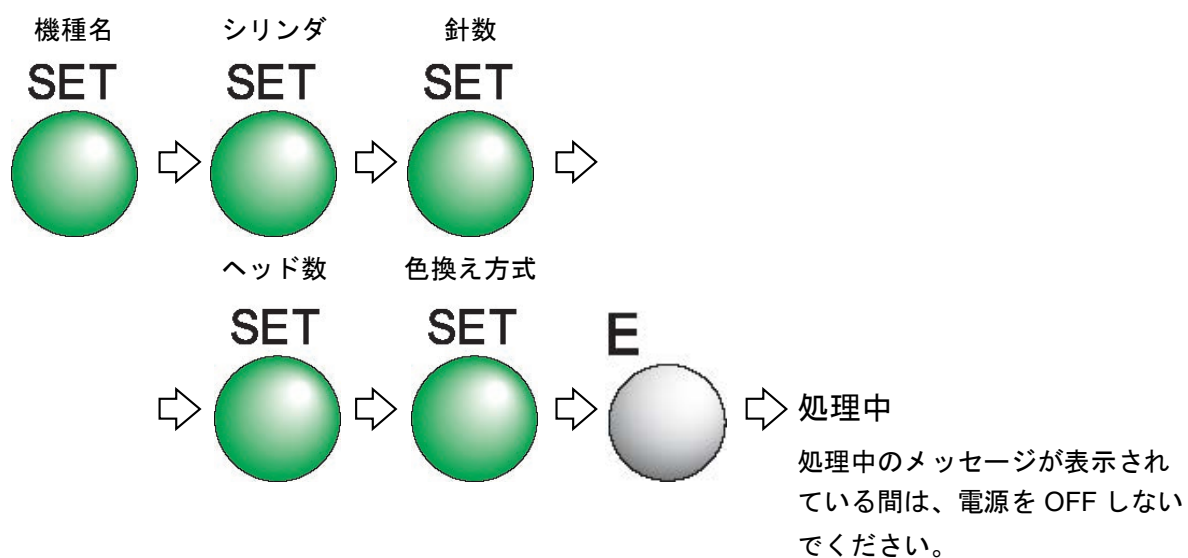
← 本機のタイプ

← シリンダあり／なし

← 本機のヘッド数

(2) 機種名、シリンダ、針数、ヘッド数、色換え方式を確認後、セットキーを押し、最後にEキーを押してください。変更がなくても以下の操作を行ってください。

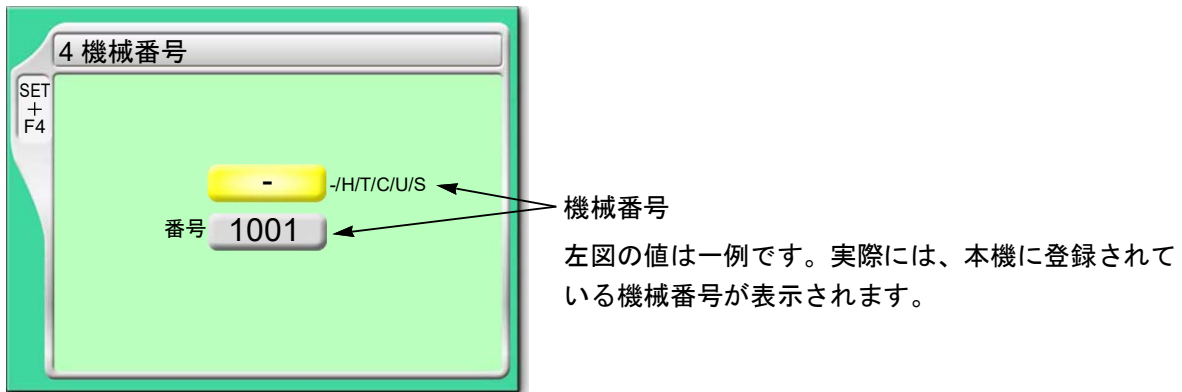
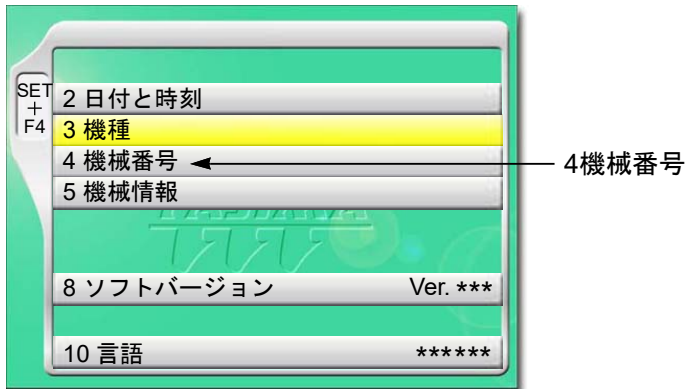
以下は、TLMX- ミックスの操作例です。



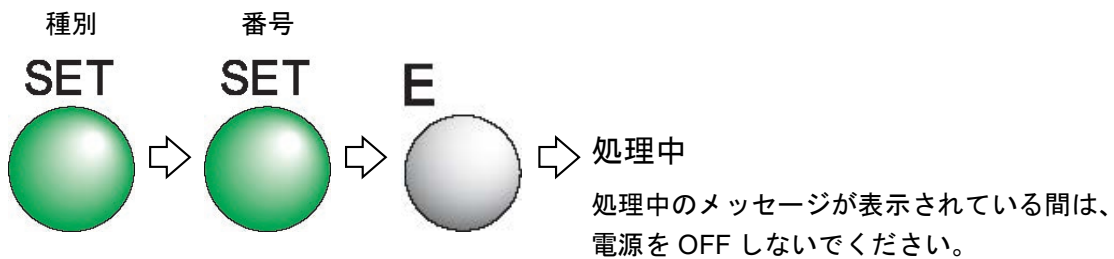
引き続き「機械番号」にお進みください。

5-1-2. 機械番号

(1) 自動で以下の画面が立ち上がります。「4 機械番号」を選択し、セットキーを押してください。



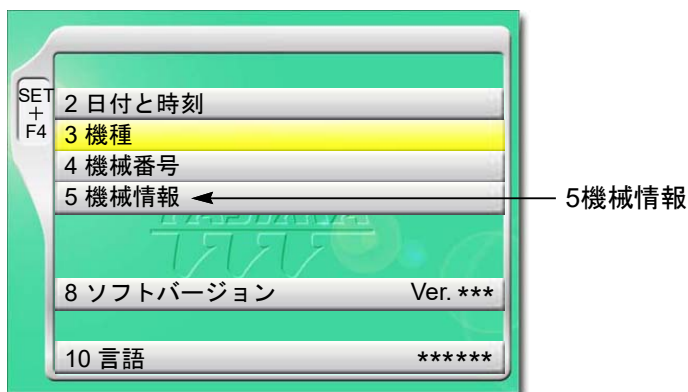
(2) 機械番号を確認後、セットキーを押し、最後にEキーを押してください。変更がなくても以下の操作を行ってください。



引き続き「機械情報」にお進みください。

5-1-3. 機械情報

(1) 自動で以下の画面が立ち上がります。「5 機械情報」を選択し、セットキーを押してください。



TLMX-1208 (680×645/290S) の例

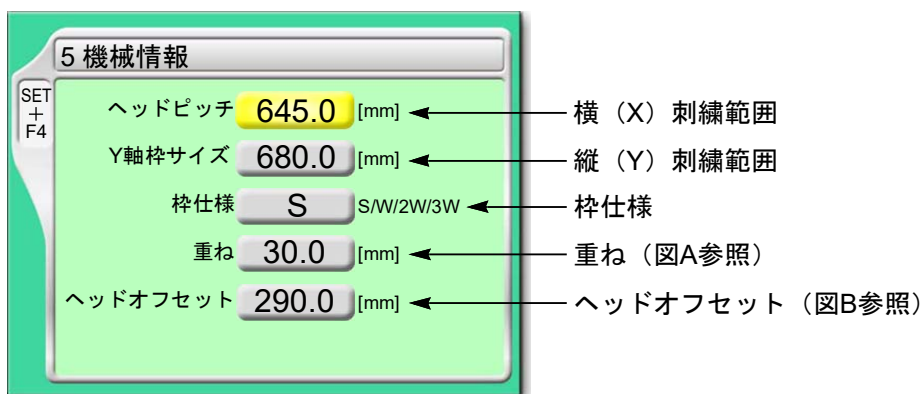


図 A

刺繍範囲が隣のヘッドと重なりあう部分。

通常は 30.0mm

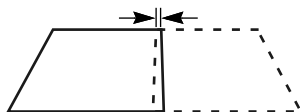
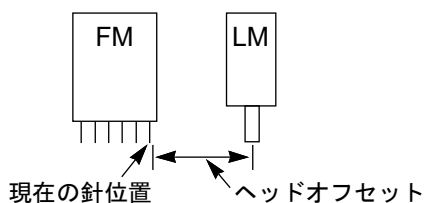


図 B

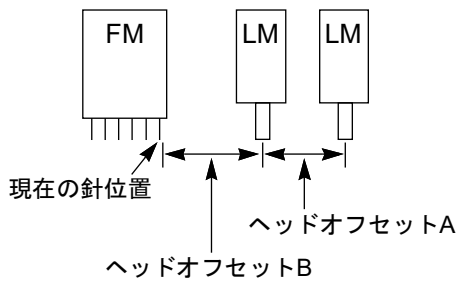
TLMX-ミックスの場合



ヘッドオフセットは、針数によって異なります。

針数	ヘッドオフセット (mm)
3	155.0
6	185.0
9	230.0
12	290.0
15	325.0

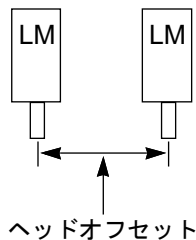
TLMX-トリプルミックスの場合



ヘッドオフセットAは、針数に関係なく 195 (mm) です。ヘッドオフセットBは、針数によって異なります。

針数	ヘッドオフセットB (mm)
3	155.0
6	185.0
9	230.0
12	290.0
15	325.0

TLMX-T00の場合



ヘッドオフセットは、機種によって異なります。

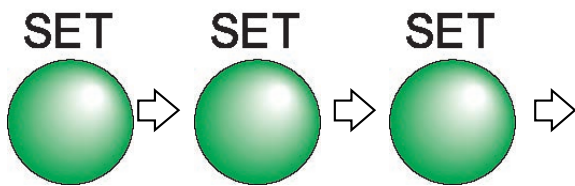
例：TLMX-T07(1500X750/375)S



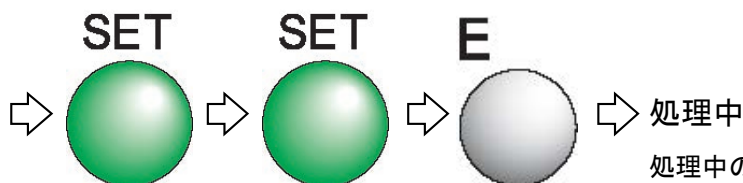
(2) ヘッドピッチ、Y軸枠サイズ、枠仕様、重ね、ヘッドオフセットを確認後、セットキーを押し、最後にEキーを押してください。変更がなくても以下の操作を行ってください。

以下は、TLMX-ミックスの操作例です。

ヘッドピッチ Y軸枠サイズ 枠仕様



重ね ヘッドオフセット



処理中

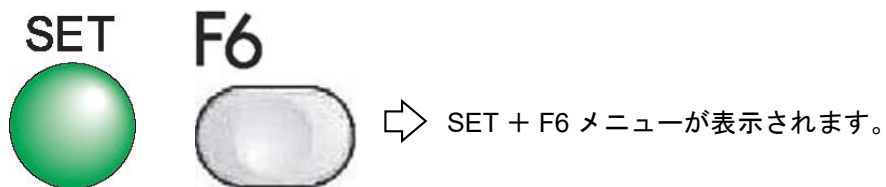
処理中のメッセージが表示されている間は、電源をOFFしないでください。

(3) 電源をOFF/ONしてください。OFF/ONするときには、5秒以上間隔をあけてください。

引き続き「ボビン仕様」にお進みください。

5-1-4. ボビン仕様

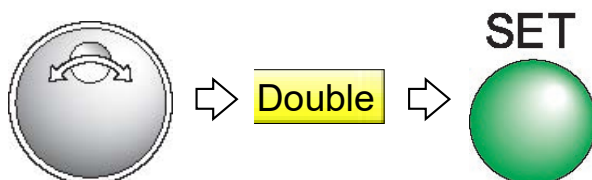
- (1) メイン画面にしてください。
- (2) セットキーを押しながら、F6 キーを押してください。



- (3) F6 キーを押してください。



- (4) 「Double」を選択する
仕様に応じて、ボビン仕様を選択してください。



引き続き「粹原点記憶」にお進みください。

5-1-5. 枠原点記憶

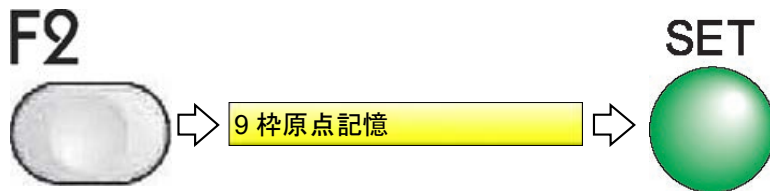
! 注意

⊘ この操作を行うときは、テーブルの上に手などを置かないでください。枠が動きますので負傷するおそれがあります。

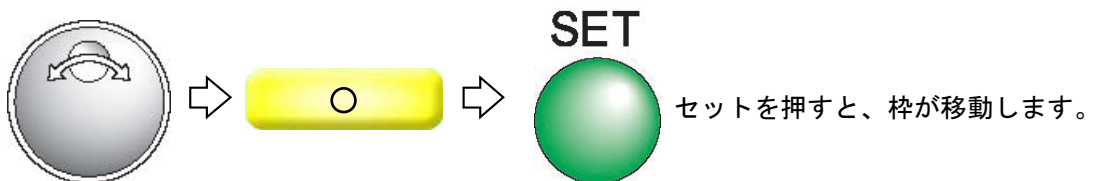
- (1) メイン画面にしてください。
- (2) セットキーを押しながら、F2 キーを押してください。



- (3) F2 キーを押してください。



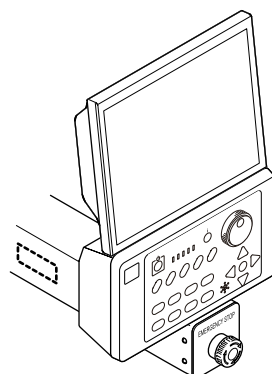
- (4) 枠原点記憶を実行する



TLMX-100、T00 の場合、ソフトインストールは完了です。

TLMX- ミックス、トリプルミックスの場合、引き続き「色換えピッチ補正」にお進みください。

5-1-6. 色換えピッチ補正

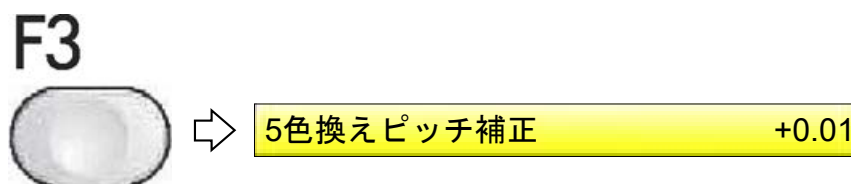


同じ機種でも値が異なる
場合があります。

- (1) メイン画面にしてください。
- (2) セットキーを押しながら、F3 キーを押してください。



- (3) F3 キーを押してください。



- (4) シールに記載された色換えピッチの値を選択する



以上でソフトインストールは完了です。

6. ソフトインストール (TCMX)

6-1. TCMX-601

本機は、出荷段階での最新ソフトがインストールされていますが、その後のソフト改良に伴い、バージョンアップが必要なときは、以下の手順に従ってソフトをインストールしてください。ソフトインストール後、本機は以下の状態になります。

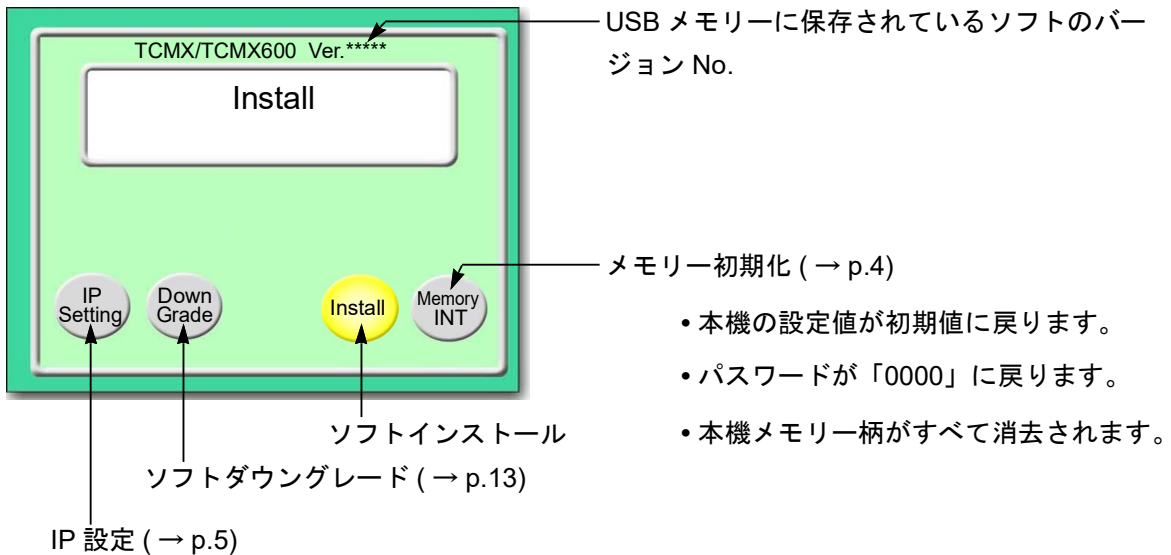
- パスワードが「0000」に戻ります。

最新ソフトの内容、および入手方法については販売代理店にお問い合わせください。

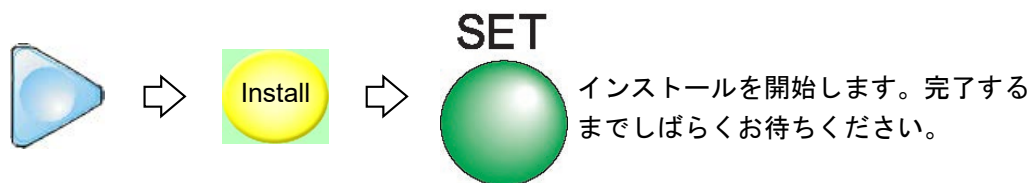
! 注意

! ソフトインストールをする前に、すべての本機メモリー柄のバックアップを行ってください。予期せぬ要因によって柄が破損する可能性があります。

- (1) 電源を OFF してください。
- (2) ソフトが保存されている USB メモリーを USB ポートにセットしてください。
- (3) 電源を ON してください。以下の画面が自動で立ち上がります。



(4) インストールを実行する



以下のメッセージが表示されたら完了です。

Finish

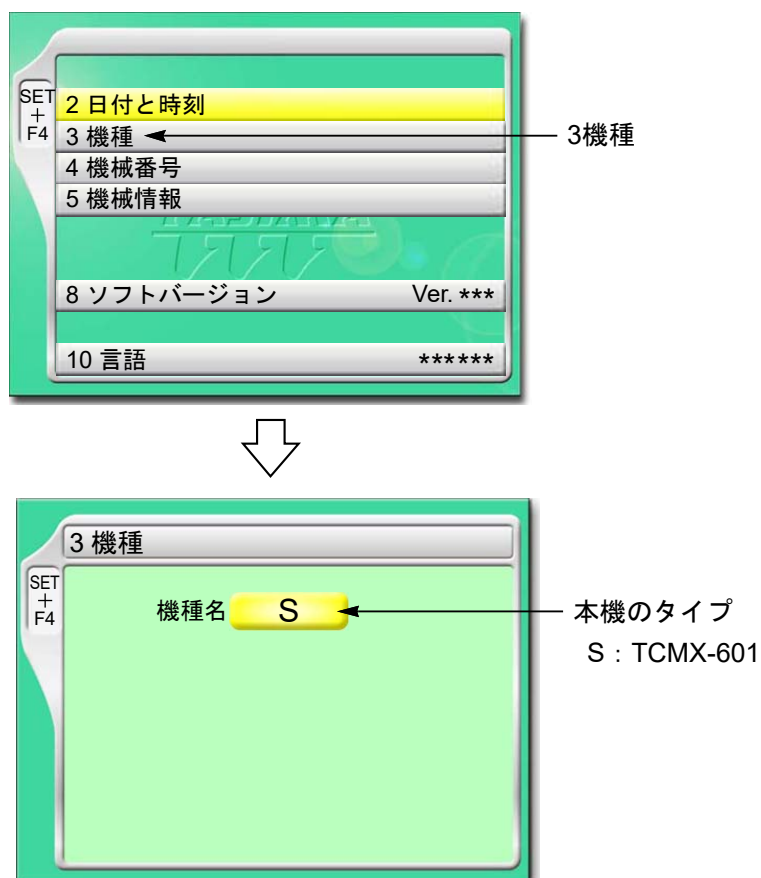
(5) USB メモリーを取り外してください。

(6) 電源を OFF/ON してください。OFF/ON するときは、5 秒以上間隔をあけてください。

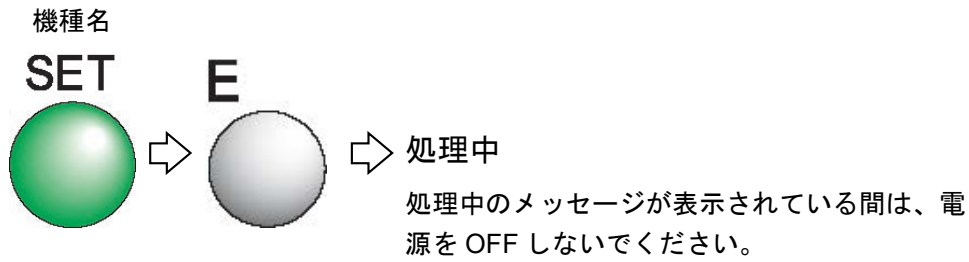
引き続き「機種」にお進みください。

6-1-1. 機種

(1) 自動で以下の画面が立ち上がります。「3 機種」を選択し、セットキーを押してください。



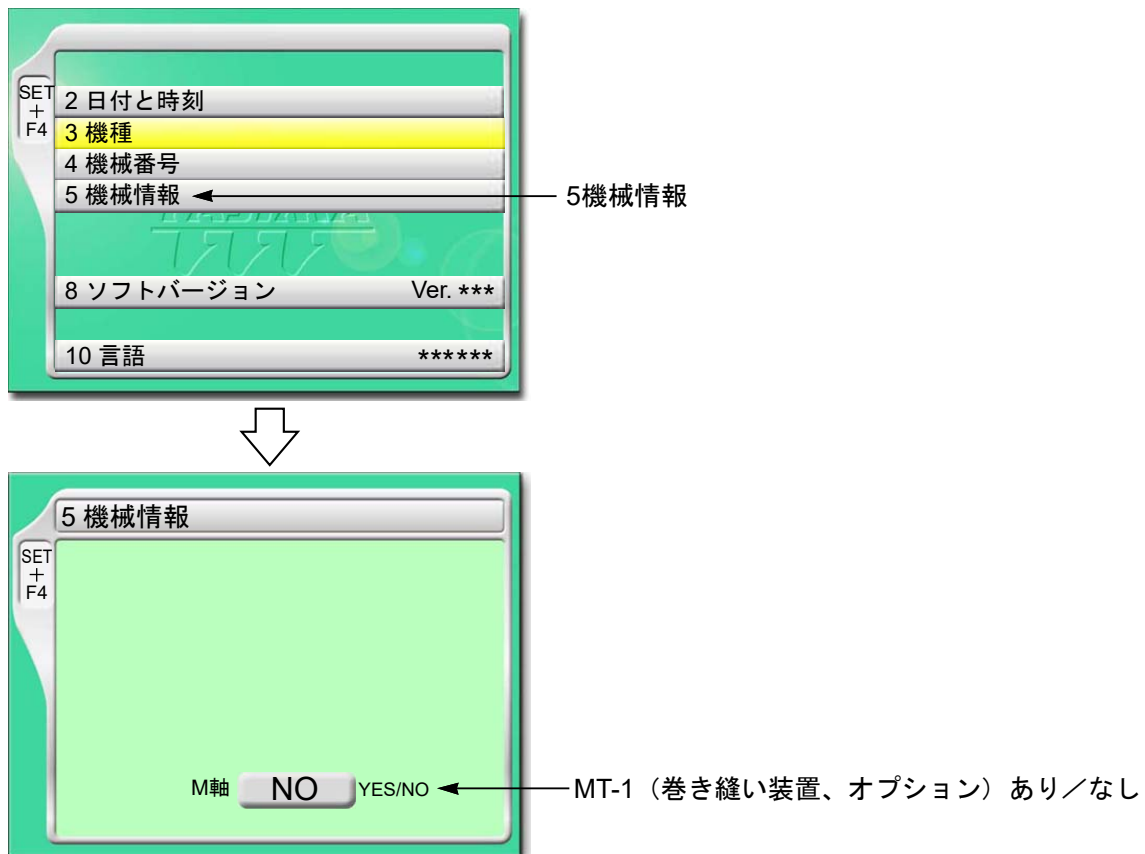
- (2) 機種名を確認後、セットキーを押し、最後にEキーを押してください。変更がなくても以下の操作を行ってください。



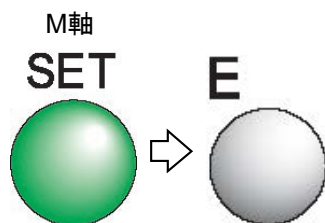
引き続き「機械情報」にお進みください。

6-1-2. 機械情報

- (1) 自動で以下の画面が立ち上がります。「5 機械情報」を選択し、セットキーを押してください。



- (2) M 軸を確認後、セットキーを押し、最後に E キーを押してください。変更がなくても以下の操作を行ってください。



- (3) 電源を OFF/ON してください。OFF/ON するときは、5 秒以上間隔をあけてください。

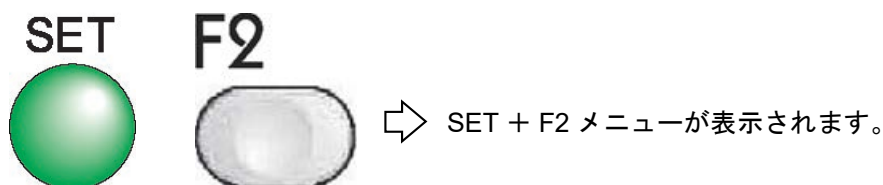
引き続き「枠原点記憶」にお進みください。

6-1-3. 枠原点記憶

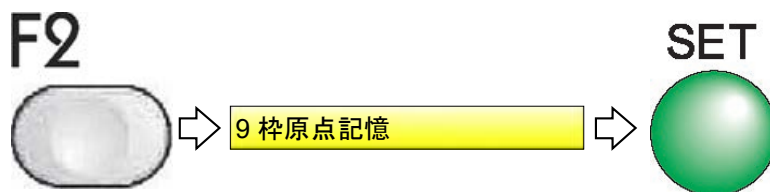
⚠ 注意

⊘ この操作を行うときは、テーブルの上に手などを置かないでください。枠が動きますので負傷するおそれがあります。

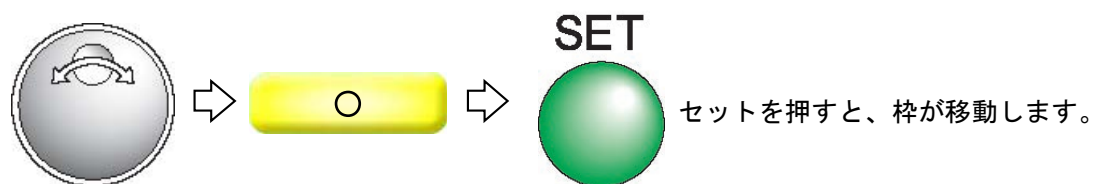
- (1) メイン画面にしてください。
 (2) セットキーを押しながら、F2 キーを押してください。



- (3) F2 キーを押してください。



- (4) 枠原点記憶を実行する



以上でソフトインストールは完了です。

6-2. TCMX- ミックス、600

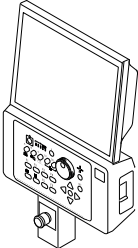
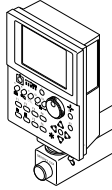
本機は、出荷段階での最新ソフトがインストールされていますが、その後のソフト改良に伴い、バージョンアップが必要なときは、以下の手順に従ってソフトをインストールしてください。ソフトインストール後、本機は以下の状態になります。

- パスワードが「0000」に戻ります。


最新ソフトの内容、および入手方法については販売代理店にお問い合わせください。

ソフトは2種類（17インチ仕様と6.5インチ仕様）ありますので、間違えないでください。

17インチ仕様の場合、バージョンNo.の表記は、末尾にXが付記されます。

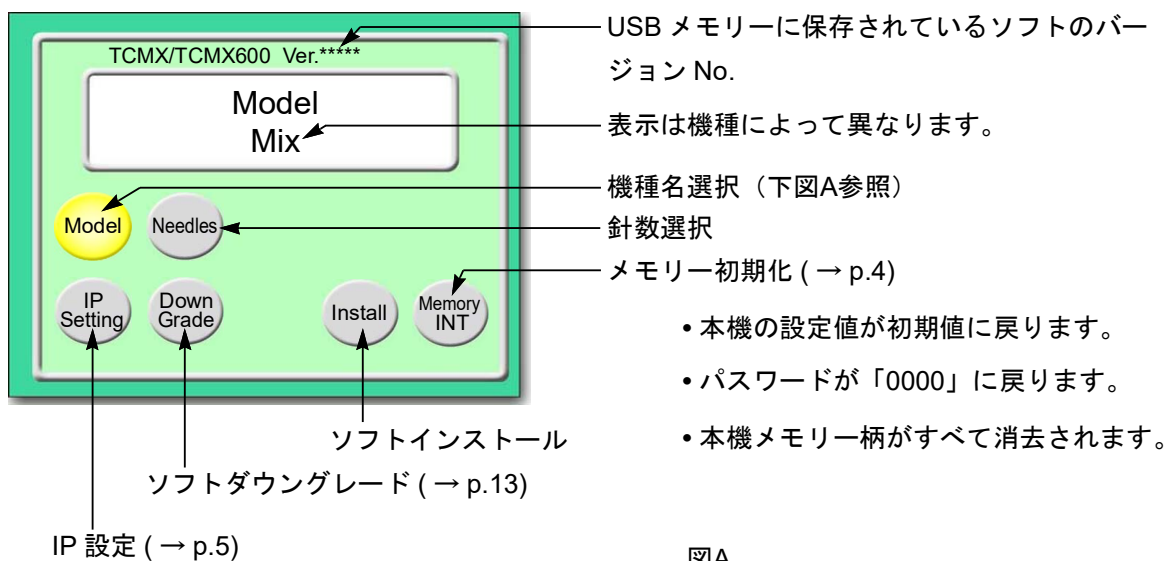
17インチ仕様 Ver *.*.*X	6.5インチ仕様 Ver *.*.*
	

注 意

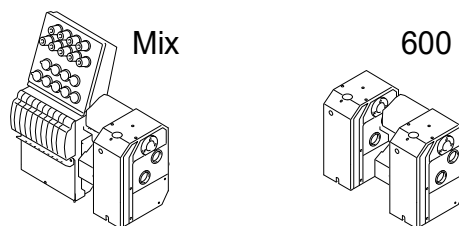
-  ソフトインストールをする前に、すべての本機メモリー柄のバックアップを行ってください。予期せぬ要因によって柄が破損する可能性があります。

- (1) 電源を OFF してください。
- (2) ソフトが保存されている USB メモリーを USB ポートにセットしてください。

(3) 電源を ON してください。以下の画面が自動で立ち上がります。



図A



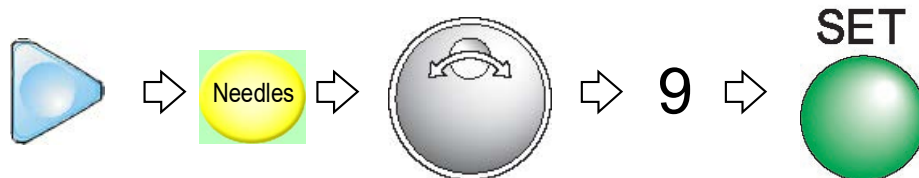
(4) 機種名を選択してください。

以下は、TCMX- ミックスの例です。

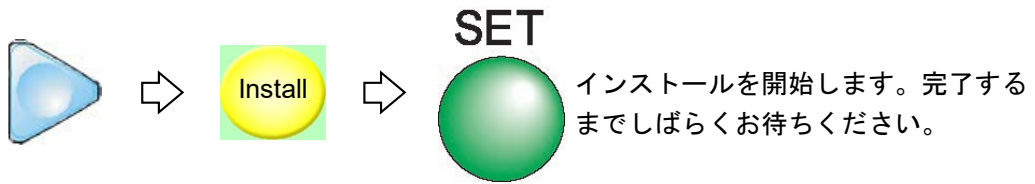


(5) 本機の針数を選択してください。

以下は、9 針の例です。



(6) インストールを実行する



以下のメッセージが表示されたら完了です。

Finish

(7) USB メモリーを取り外してください。

(8) 電源を OFF/ON してください。OFF/ON するときは、5 秒以上間隔をあけてください。

6-2-1. 機種

(1) 自動で以下の画面が立ち上がります。「3 機種」を選択し、セットキーを押してください。



TCMX-ミックスの場合

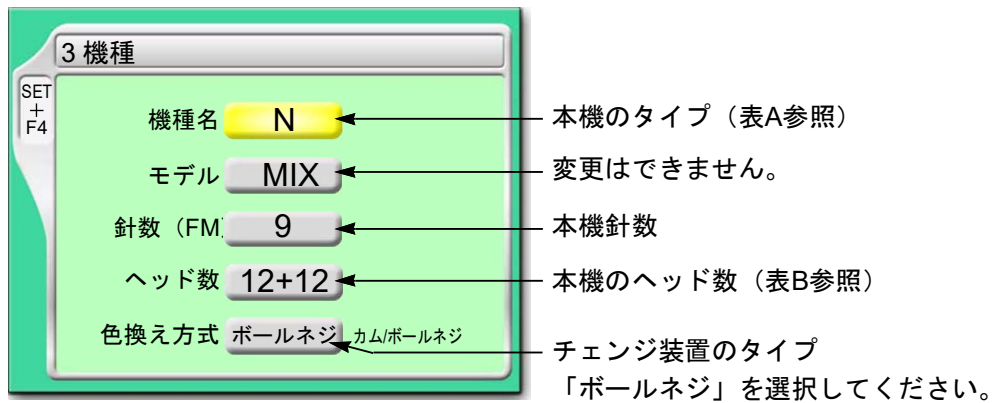


表 A

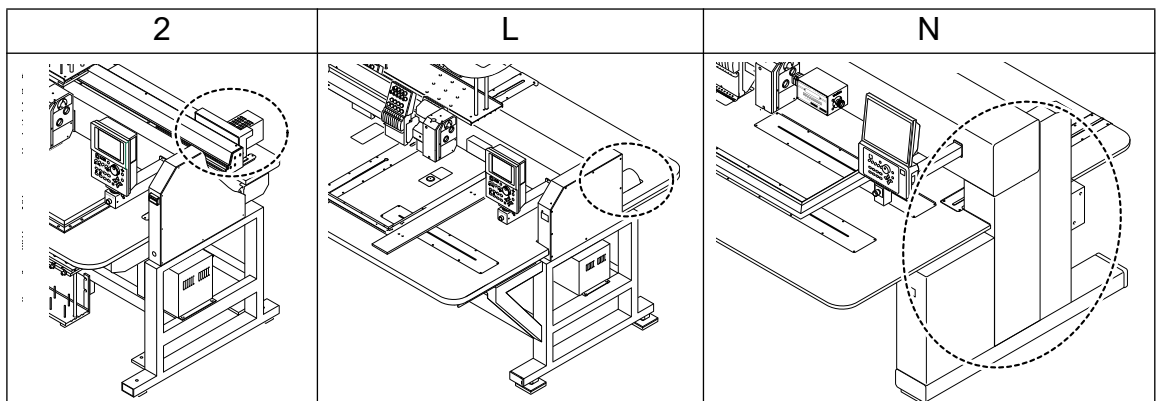


表 B

ミックス	600
CMヘッド ↓ 12+12 ↑ FMヘッド	CMヘッド ↓ 12

TCMX-600の場合



詳細については、p.37 をご参照ください。

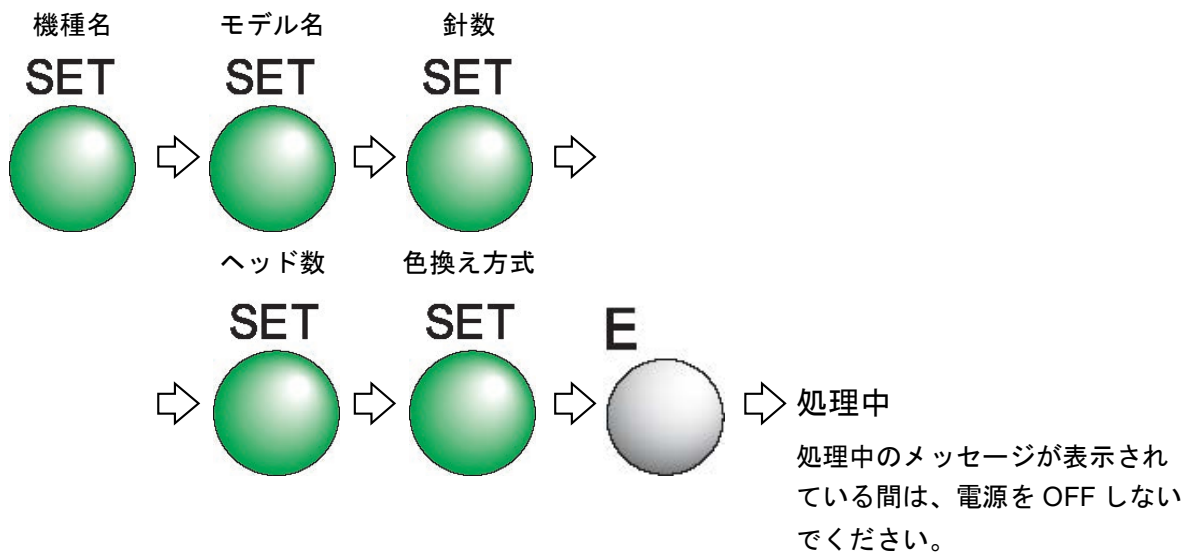
← 本機のタイプ

← 変更できません。

← 本機のヘッド数

- (2) 機種名、モデル名、針数、ヘッド数、色換え方式を確認後、セットキーを押し、最後にEキーを押してください。変更がなくても以下の操作を行ってください。

以下は、TCMX- ミックスの操作例です。



引き続き「機械情報」にお進みください。

6-2-2. 機械情報

(1) 自動で以下の画面が立ち上がります。「5 機械情報」を選択し、セットキーを押してください。

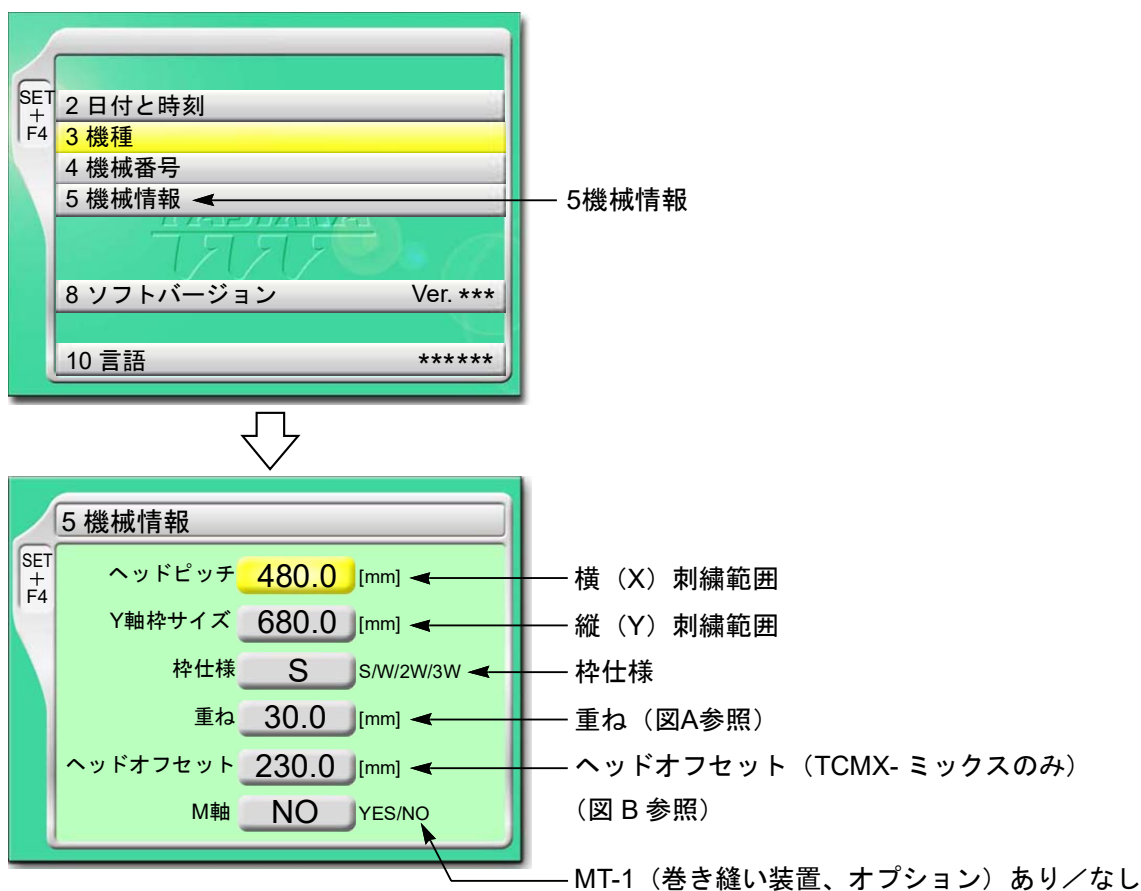


図 A

刺繍範囲が隣のヘッドと重なりあう部分。

通常は 30.0mm

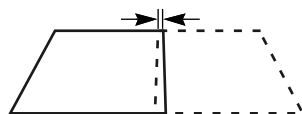
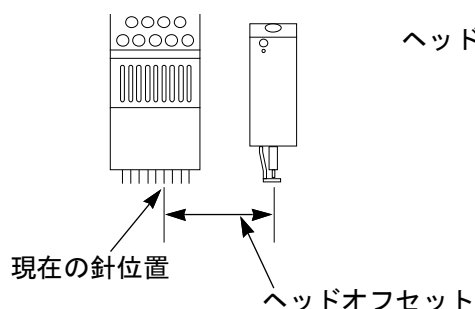


図 B

TCMX-60912 (680X480/230)S



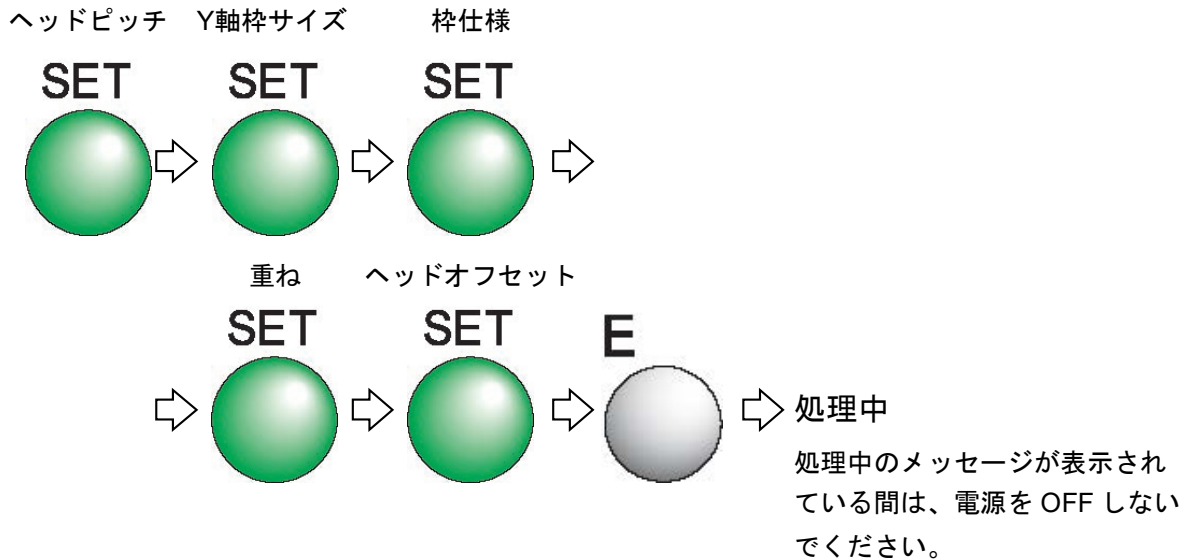
ヘッドオフセット

ヘッドオフセットは、針数によって異なります。

針数	ヘッドオフセット (mm)
6	195.0
9	230.0
12	275.0

- (2) ヘッドピッチ、Y軸枠サイズ、枠仕様、重ね、ヘッドオフセットを確認後、セットキーを押し、最後にEキーを押してください。変更がなくても以下の操作を行ってください。

以下は、TCMX- ミックスの操作例です。



- (3) 電源をOFF/ONしてください。OFF/ONするときは、5秒以上間隔をあけてください。

引き続き「枠原点記憶」にお進みください。

6-2-3. 枠原点記憶

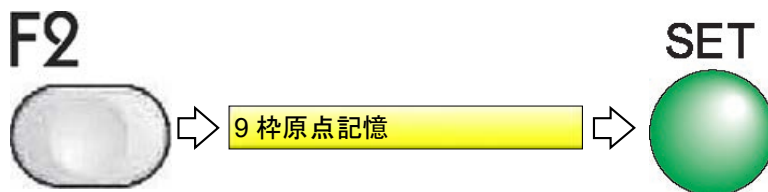
⚠ 注意

⊘ この操作を行うときは、テーブルの上に手などを置かないでください。枠が動きますので負傷するおそれがあります。

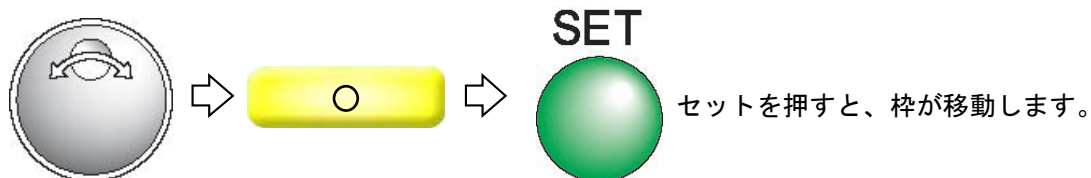
- (1) メイン画面にしてください。
 (2) セットキーを押しながら、F2キーを押してください。



- (3) F2キーを押してください。



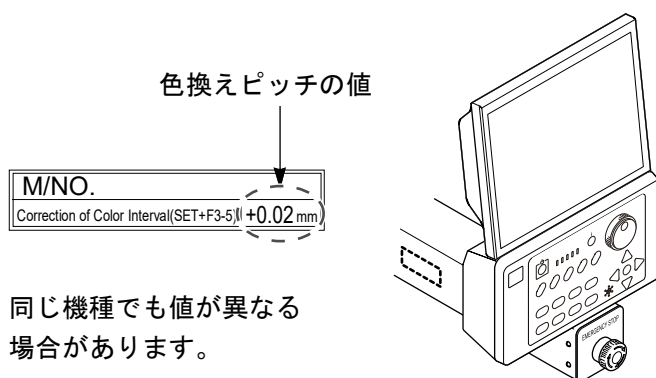
(4) 枠原点記憶を実行する



TCMX-600 は、ソフトインストールは完了です。

TCMX- ミックスは、引き続き「色換えピッチ補正 (TCMX- ミックスのみ)」にお進みください。

6-2-4. 色換えピッチ補正 (TCMX- ミックスのみ)

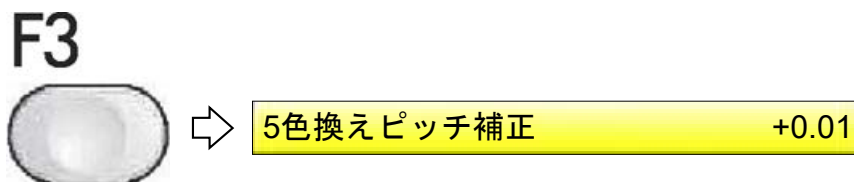


(1) メイン画面にしてください。

(2) セットキーを押しながら、F3 キーを押してください。



(3) F3 キーを押してください。



(4) シールに記載された色換えピッチの値を選択する



以上でソフトインストールは完了です。

初版 2010年4月

15 版 2024年8月

■製造元：株式会社 **TISM**

住所：〒486-0901 愛知県春日井市牛山町 1800 番地

TEL：(0568)33-1161 (代表) FAX：(0568)33-1191

■販売元：タジマ工業株式会社

住所：〒486-0901 愛知県春日井市牛山町 1800 番地

TEL：(0568)37-1130 (代表) FAX：(0568)37-1230

●本書の一部または全部を無断で複製、転載、改編することを禁止します。